

中間連結決算ハイライト



Highlights

- ▶ 統合2年目として統合成果の早期具現化を目指し、経営基盤の整備・拡充に取り組みました。(人材融合の諸施策の実行、ITシステムや人事制度などの経営インフラの整備)
- ▶ 事業ポートフォリオ経営の徹底に努め、情報機器事業・オプト事業に経営資源を投入し、事業収益の拡大と向上を図りました。
- ▶ 当中間期の**連結売上高は5,351億円(前期比1.2%減)**となりました。為替の影響による目減り分や前年同期のコニカ・ミノルタ間の取引による膨らみ分を差し引いた**実質的な比較では約55億円の增收**と見ております。
- ▶ **営業利益は325億円(前期比18.7%減)**、**当中間純利益は82億円(46.0%減)**となりました。営業利益は、為替の影響や統合費用やのれん代の償却などを差し引いた実質的な比較ではほぼ前年並みとなりましたが、中間純利益では法人税等の影響が大きく、実質的にも33億円ほどの減益となりました。
- ▶ 平成17年3月期の**年間連結売上高は1兆1,000億円(前年比2.1%減)**、**当期純利益は250億円(前年比29.5%増)**を予想しています。

経営理念》

新しい価値の創造

経営ビジョン》

イメージングの領域で感動創造を与え続ける革新的な企業
高度な技術と信頼で市場をリードするグローバル企業

企業メッセージ》

The essentials of imaging*

* イメージングの世界でお客さまに必要不可欠なものをご提供し、必要不可欠な企業として認められる存在になる、というメッセージです。

この事業報告書に記載されている当社の現在の計画・戦略および将来の業績の見通しは、現在入手可能な情報に基づき、当社が現時点で合理的であると判断したものであり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、さまざまな要素によりこの事業報告書の内容とは異なる可能性があることをご承知おきください。



注: 平成15年9月期は旧コニカと旧ミノルタの合算値です。